

整理番号 K-1304 (NEDO 110, 2-2528)		分解度試験		備考 ・変化物がソーダライムに吸着すると予想されたため、前処理操作を考慮し、炭酸ガス吸収剤として水酸化ナトリウム溶液を使用した。 ・被験物質は(水+被験物質)系において変化し、酢酸(2-0688, K-1101, H5. 3. 23(181)良分解)、 <i>tert</i> -ブチルヒドロペルオキシド(2-0224, K-1259, H10. 4. 27(232)難分解, H11. 12. 10(249)低濃縮)を生成した。 $\begin{array}{c} \text{CH}_3 \\ \\ \text{H}_3\text{C}-\text{C}-\text{O}-\text{O}-\text{C}(=\text{O})-\text{CH}_3 \\ \\ \text{CH}_3 \end{array} \longrightarrow \begin{array}{c} \text{CH}_3 \\ \\ \text{H}_3\text{C}-\text{C}-\text{O}-\text{OH} \\ \\ \text{CH}_3 \end{array} \quad \text{H}_3\text{C}-\text{COOH}$ 被験物質(一部が変化) <i>tert</i> -ブチルヒドロペルオキシド 酢酸 一方、(汚泥+被験物質)系では、被験物質は部分的に分解され、 <i>tert</i> -ブチルアルコール(2-3049, K-158, S51. 3. 25(22)難分解, S52. 1. 17(29)低濃縮)が生成し、残留した。 $\begin{array}{c} \text{CH}_3 \\ \\ \text{H}_3\text{C}-\text{C}-\text{O}-\text{O}-\text{C}(=\text{O})-\text{CH}_3 \\ \\ \text{CH}_3 \end{array} \longrightarrow \begin{array}{c} \text{CH}_3 \\ \\ \text{H}_3\text{C}-\text{C}-\text{OH} \\ \\ \text{CH}_3 \end{array} \quad \text{H}_3\text{C}-\text{COOH}$ 被験物質(全て変化) <i>tert</i> -ブチルアルコール (汚泥+被験物質)系では分解 ・変化物である酢酸及び <i>tert</i> -ブチルヒドロペルオキシドの一部が炭酸ガス吸収剤に吸着された。 ・不純物である脂肪族炭化水素が水に溶解しないため、培養終了後の試験液に不溶物が認められた。よって、TOCによる分解度は算出しなかった。
<i>tert</i> -ブチルペルアセタート (107-71-1)		事業対象年度 平成17年度		
		試験期間 18. 1. 23~18. 4. 26		
		試験装置 (標) ・ 揮		
構造式(示性式)・物理化学的性状 $\begin{array}{c} \text{O} \\ \\ \text{H}_3\text{C}-\text{C}-\text{O}-\text{O}-\text{C}-\text{CH}_3 \\ \\ \text{CH}_3 \end{array}$ 分子式 C ₆ H ₁₂ O ₃ 分子量 132.16		試験濃度		
		有機物質 100 mg/L		
		汚泥 30 mg/L		
		本試験期間 4 週間		
		試験結果	間接 BOD 14, 14, 13 (14)%	
			直接 GC 100, 100, 100 (100)%	
純度*1 50.5%	外観 無色透明液体	審査部会 第56回 18年 7月21日開催		
不純物*1 (物質名, 含有率) 脂肪族炭化水素 49.5%	溶解度(対水, その他) 対水*3 5360 mg/L(25°C) 対酢酸エチル 10g/L以上	判定		
融点 測定不可(純度が低いため)		備考		
沸点*2 50~51°C(15 mmHg)	1-オクタノール/水分係数 log Kow = 1.44*4	1. 回収率 (水+被験物質)系 96.2% (汚泥+被験物質)系 84.4%		
比重*2 d ₄ ²⁰ 0.9415		2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構		
LD ₅₀ *5 675mg/kg(ラット, 経口)	安定性	3. 特記事項 ・入手試料は被験物質純度 50.5%の脂肪族炭化水素溶液である。		
IRチャートの有無 (有) ・ 無				
用途*5 低密度ポリエチレン、スチレン、メタクリレート、ジアリルフタレートの重合開始剤、不飽和ポリエステル硬化剤				
生産量(年)				
試料 購入先 Aldrich Chemical				
経済産業公報発表年月日	年 月 日			

*1 Aldrich Chemical 添付資料による。 *2 有機化合物辞典(講談社)による。 *3 The Physical Properties Database (Jan. 2000) (Syracuse Research Corporation)による。
 *4 Kowwin v 1.67による計算値。 *5 14705の化学商品(化学工業日報社)による。

濃縮度試験契約					濃縮度試験契約					毒性試験	
年 月 日					年 月 日					年月日	
試験期間 ~					試験期間 ~					依頼	
試験装置 標・揮		LC50 値 mg/L(hr)魚種()			試験装置 標・揮		LC50 値 mg/L(hr)魚種()				
水槽設定濃度 ()					水槽設定濃度 ()					経過	
被験物質		分散剤			被験物質		分散剤				
第1濃度区					第1濃度区						
第2濃度区					第2濃度区						
第3濃度区					第3濃度区						
濃縮倍率		脂質含有率 開始前 終了後 %			濃縮倍率		脂質含有率 開始前 終了後 %				
		日後	日後	日後			日後	日後	日後		
第1	水槽濃度 ()				第1	水槽濃度 ()					
	倍率					倍率					
第2	水槽濃度 ()				第2	水槽濃度 ()					
	倍率					倍率					
第3	水槽濃度 ()				第3	水槽濃度 ()					
	倍率					倍率					
審査部会 第 5 6 回 1 8 年 7 月 2 1 日 開催					審査部会 第 回 年 月 日 開催						
判定結果					判定結果						
備考					備考						
tert-ブチルアルコールから類推											
[実施機関] 財団法人 化学物質評価研究機構											

整理番号 K-1596 (NEDO 122,9-0764,9-2030)		分解度試験		分解度試験		分解度試験				
N-ステアリル-D-グルコンアミド (18375-66-1)		契約	13年 4月 6日	契約	年 月 日	契約	年 月 日			
		試験期間	14. 1.22~14. 4.12	試験期間	... ~ ...	試験期間	... ~ ...			
		試験装置	㊟・揮	試験装置	標・揮	試験装置	標・揮			
構造式 (示性式)・物理化学的性状 $ \begin{array}{c} \text{CONH}-(\text{CH}_2)_{17}\text{CH}_3 \\ \\ \text{HC}-\text{OH} \\ \\ \text{HO}-\text{CH} \\ \\ \text{HC}-\text{OH} \\ \\ \text{HO}-\text{CH} \\ \\ \text{CH}_2\text{OH} \end{array} $ 分子式 $\text{C}_{24}\text{H}_{49}\text{NO}_6$ 分子量 447.65		試験濃度		試験濃度		試験濃度				
		被験物質		100 mg/L	被験物質		mg/L	被験物質		mg/L
		汚泥		30 mg/L	汚泥		mg/L	汚泥		mg/L
		本試験期間		4 週間	本試験期間		週間	本試験期間		週間
		試験結果	間接	BOD 18, 10, 4 (11)%		試験結果	間接			
			直接	HPLC 22, 11, 3 (12)%			試験結果	直接		
純度*1	95%	外観		白色粉末						
不純物 (物質名, 含有率)	残り 5% は不明	溶解度 (対水, その他)		対水	0.124 $\mu\text{g/L}$ (25 $^{\circ}\text{C}$) (カラム溶出法)	審査部会		第 14 回		
融点*1	144~150 $^{\circ}\text{C}$			判定		難分解性		判定		
沸点	測定不可	1-オクタノール/水分配係数		備考		備考		備考		
密度	1.113 g/cm ³ (20 $^{\circ}\text{C}$)	log Kow = 5.39*2		1. 回収率 (水 + 被験物質)系 100 % (汚泥 + 被験物質)系 100 %						
LD50		解離定数		2. 実施機関 ・株式会社 三菱化学安全科学研究所						
IRチャートの有無	㊟・無	解離基なし								
用途*1	難燃剤									
生産量 (年)										
試料										
経済産業公報発表年月日		年 月 日								

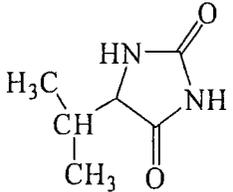
*1 日本精化添付資料による。 *2 Kowwin v 1.67 による計算値。

濃縮度試験		事業対象年度		平成17年度		濃縮度試験				毒性試験		
試験期間		17. 11. 11 ~ 18. 2. 21		試験期間		~				年月日		
試験装置 (標)・揮		LC50 値 >1.50 mg/L(96hr)魚種(ヒメダカ)		試験装置 標・揮		LC50 値 mg/L(hr)魚種()				依頼		
水槽設定濃度				水槽設定濃度 ()						経過		
	被験物質 (µg/L)	分散剤				被験物質	分散剤					
		HCO-40(µg/L)	テトラヒドロ フラン(µg/L)	ジメチルスルホ キシド(µL/L)								
第1濃度区	0.1	5	5	10	第1濃度区							
第2濃度区	0.01	0.5	0.5	10	第2濃度区							
第3濃度区					第3濃度区							
濃縮倍率		脂質含有率		開始前 3.45% 終了後 4.06%		濃縮倍率		脂質含有率		開始前 % 終了後 %		
				魚種(コイ)						魚種()		
		12日後	25日後	39日後	49日後	60日後		日後	日後	日後	日後	
第1	水槽濃度(µg/L)	0.108	0.0887	0.0902	0.105	0.0902	第1	水槽濃度()				
	倍率	770	840	710	890	750		倍率				
第2	水槽濃度(µg/L)	0.0109	0.00908	0.00916	0.0100	0.00937	第2	水槽濃度()				
	倍率	780	710	650	650	740		倍率				
第3	水槽濃度()						第3	水槽濃度()				
	倍率							倍率				
審査部会		第56回		18年 7月 21日		開催		審査部会		第 回 年 月 日 開催		
判定結果				判定結果								
備考				備考								
[定常状態における濃縮倍率]		第1濃度区 790倍		第2濃度区 730倍								
[回収率]		試験水 86.6%		試験水 第1濃度区 0.0091 µg/L		第2濃度区 0.00091 µg/L						
[定量下限濃度]		供試魚 87.1%		供試魚 1.9 ng/g								
[実施機関]		財団法人 化学物質評価研究機構										

整理番号 K-1626 (NEDO 269, 5-0961)	分解度試験	分解度試験	分解度試験
1-アミノエチルピペラジン (140-31-8)	事業対象年度 平成15年度	契約 年 月 日	契約 年 月 日
	試験期間 15.10.24~15.12.26	試験期間 . . . ~ . . .	試験期間 . . . ~ . . .
	試験装置 (標) ・ 揮	試験装置 標 ・ 揮	試験装置 標 ・ 揮
構造式 (示性式) ・ 物理化学的性状 $\text{NH}_2\text{CH}_2\text{CH}_2-\text{N} \begin{array}{c} \diagup \\ \diagdown \end{array} \text{NH}$ 分子式 $\text{C}_6\text{H}_{15}\text{N}_3$ 分子量 129.20	試験濃度	試験濃度	試験濃度
	被験物質 100 mg/L	被験物質 mg/L	被験物質 mg/L
	汚泥 30 mg/L	汚泥 mg/L	汚泥 mg/L
	本試験期間 4 週間	本試験期間 週間	本試験期間 週間
	試験結果 間接 BOD 1, 0, -1 (0)%	試験結果 間接	試験結果 間接
	試験結果 直接 TOC 1, 1, 2 (1)% GC 5, 1, 0 (2)%	試験結果 直接	試験結果 直接
純度*1 99.6%	外観 無色透明液体		
不純物*1 (物質名, 含有率) 残り 0.4%は不明	溶解度 (対水, その他) 対水*2 1000 g/L以上(20°C)	審査部会 第34回 16年 5月28日開催	審査部会 第 回 年 月 日開催
融点*2 -18°C		判定 難分解性	判定
沸点*2 222°C(1013 hPa)	1-オクタノール/水分係数 log Pow <0.3(pH 11.0) (HPLC法)	備考 1.回収率 (水+被験物質)系 94% (汚泥+被験物質)系 94% 2.実施機関 ・広栄テクノサービス株式会社	備考
密度*1 0.983 g/cm ³ (20°C)			
LD ₅₀	解離定数*3(25°C) pKa = 9.55, 8.44		
IRチャートの有無 (有) ・ 無			
用途*4 輸出、接着剤、洗剤等、殺虫剤・殺菌剤等			
生産量*4 (13年) 製造及び輸入 100~1,000 t未満			
試料 購入先 和光純薬工業 和光一級			
経済産業公報発表年月日 年 月 日			

*1 和光純薬工業添付資料による。 *2 International Uniform Chemical Information Database(European Chemicals Bureau)(Edition 2000)による。
*3 J. M. Pagano, D. E. Goldberg, and W. C. Fernelius, J. Phys. Chem., 1961, 65, 1062による。 *4 化学物質の製造・輸入量に関する実態調査による。

濃縮度試験					事業対象年度					平成17年度					濃縮度試験					毒性試験																																																																																																													
試験期間					18. 2. 8 ~ 18. 3. 10					試験期間					~					年月日																																																																																																													
試験装置 標・揮					LC50値					mg/L(hr)魚種()					試験装置 標・揮					LC50値					mg/L(hr)魚種()																																																																																																								
水槽設定濃度 ()										水槽設定濃度 ()										経過																																																																																																													
被験物質					分散剤					被験物質					分散剤																																																																																																																		
第1濃度区										第1濃度区																																																																																																																							
第2濃度区										第2濃度区																																																																																																																							
第3濃度区										第3濃度区																																																																																																																							
濃縮倍率					脂質含有率					開始前					%					魚種()					濃縮倍率					脂質含有率					開始前					%					魚種()																																																																																				
					終了後					日後					日後					日後					日後					日後					日後					日後																																																																																									
第1					水槽濃度()																																																																																																																												
第1					倍率																																																																																																																												
第2					水槽濃度()																																																																																																																												
第2					倍率																																																																																																																												
第3					水槽濃度()																																																																																																																												
第3					倍率																																																																																																																												
審査部会										第56回										18年										7月										21日										開催										審査部会										第										回										年										月										日										開催									
判定結果																				判定結果																																																																																																													
備考																				備考																																																																																																													
										分配係数から類推																																																																																																																							
										[実施機関] 財団法人 化学物質評価研究機構																																																																																																																							

整理番号 K-1662 (NEDO 238, 9-2190)		分解度試験		分解度試験		分解度試験			
5-(1-メチルエチル)イミダゾリジン-2,4-ジオン		事業対象年度 平成14年度		契約 年 月 日		契約 年 月 日			
(16935-34-5)		試験期間 14. 7. 26~14. 12. 16		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .			
		試験装置 (標) ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮			
構造式 (示性式) ・ 物理化学的性状  分子式 C ₆ H ₁₀ N ₂ O ₂ 分子量 142.16 組成式 C _{5.76} H _{10.3} N _{2.09} O _{2.00} (元素分析による)		試験濃度		試験濃度		試験濃度			
		有機物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L			
		汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L			
		本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間			
		試験結果	間接	BOD 0, 7, 4 (4)%		試験結果	間接		
			直接	TOC 3, 3, 5 (4)%			試験結果	直接	
		HPLC 1, 3, 1 (2)%							
純度* ¹ 53.68%	外観 白色の結晶性粉末	審査部会 第 2 2 回		審査部会 第 回		審査部会 第 回			
不純物* ¹ (物質名, 含有率) 残り 46.32%は不明	溶解度 (対水, その他) 対水 25.0 g/L (25°C)	15年 3月 24日開催		年 月 日開催		年 月 日開催			
融点* ² 147.5~148.5°C		判定 難分解性		判定		判定			
沸点 混合物のため測定不可	1-オクタノール/水分分配係数 log Pow < 0.5 (pH7.0) (HPLC法)	備考 1. 回収率* (水+被験物質)系 100% (汚泥+被験物質)系 100% ※試験液を直接分析機器に導入。 2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構 3. 特記事項 ・TODは組成式から算出した。		備考		備考			
密度 1.264 g/cm ³ (25°C) (入手試料として)									
LD ₅₀	解離定数 (20°C) pKa = 9.46 (滴定法)								
IRチャートの有無 (有) ・ 無									
用途									
生産量* ³ (13年) 製造及び輸入 100~1,000 t未滿									
試料 購入先 Aldrich Chemical									
経済産業公報発表年月日	年 月 日								

*1 HPLCによる。 *2 Beilstein Handbook of Organic Chemistryによる。 *3 化学物質の製造・輸入量に関する実態調査による。

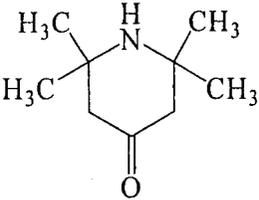
濃縮度試験 事業対象年度 平成17年度					濃縮度試験					<div style="text-align: right;">毒性試験</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">年月日</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">依 頼</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">経過</div>				
試験期間 17. 11. 28 ~ 18. 4. 19					試験期間 ~									
試験装置 標・揮		LC50値 mg/L(hr)魚種()			試験装置 標・揮		LC50値 mg/L(hr)魚種()							
水槽設定濃度 ()					水槽設定濃度 ()									
被験物質		分散剤			被験物質		分散剤							
第1濃度区					第1濃度区									
第2濃度区					第2濃度区									
第3濃度区					第3濃度区									
濃縮倍率		脂質含有率		開始前 終了後	%	濃縮倍率		脂質含有率						
		日後	日後	日後	日後	日後			日後	日後	日後	日後	日後	
第1	水槽濃度()						第1	水槽濃度()						
	倍率							倍率						
第2	水槽濃度()						第2	水槽濃度()						
	倍率							倍率						
第3	水槽濃度()						第3	水槽濃度()						
	倍率							倍率						
審査部会 第56回 18年 7月 21日 開催					審査部会 第 回 年 月 日 開催									
判定結果					判定結果									
備考					備考									
分配係数から類推														
[実施機関] 財団法人 化学物質評価研究機構														

整理番号 K-1686 (NEDO 255, 2-2012)	分解度試験		分解度試験		分解度試験				
2-エチルヘキシル=水素=(2-エチルヘキシル)ホスホナート	事業対象年度	平成15年度	契約	年月日	契約	年月日			
(14802-03-0)	試験期間	15.11.4~16.2.20	試験期間	~	試験期間	~			
	試験装置	標・揮	試験装置	標・揮	試験装置	標・揮			
構造式(示性式)・物理化学的性状 $ \begin{array}{c} \text{CH}_2\text{CH}_3 \\ \\ \text{O} \\ // \\ \text{P} \\ / \quad \backslash \\ \text{HO} \quad \text{O}-\text{CH}_2-\text{CH}(\text{CH}_2\text{CH}_2\text{CH}_2\text{CH}_2\text{CH}_3) \\ \\ \text{CH}_2-\text{CH}(\text{CH}_2\text{CH}_2\text{CH}_2\text{CH}_2\text{CH}_3) \\ \\ \text{CH}_2\text{CH}_3 \end{array} $ 分子式 C ₁₆ H ₃₅ O ₃ P 分子量 306.42	試験濃度		試験濃度		試験濃度				
	被験物質	100 mg/L	被験物質	mg/L	被験物質	mg/L			
	汚泥	30 mg/L	汚泥	mg/L	汚泥	mg/L			
	本試験期間	4週間	本試験期間	週間	本試験期間	週間			
	試験結果	間接	BOD 1, 0, 0 (0%)	試験結果	間接		試験結果	間接	
		直接	HPLC 0, 2, 2 (1%)		直接			直接	
	純度*1 95.7%(滴定法)	外観	無色~淡黄色透明液体	審査部会	第34回	審査部会	第回	審査部会	第回
	不純物*1 (物質名, 含有率) 2-エチルヘキシルホスホン酸ジ-2-エチルヘキシル 2.4% 2-エチルヘキシルホスホン酸(2-19%) 1.9%	溶解度(対水, その他)	対水 9.94 mg/L(フラスコ法)(25℃) 対メタノール 10 g/L以上 対クロロホルム 10 g/L以上		16年 5月28日開催		年月日開催		年月日開催
	融点*1 -50℃以下	1-オクタノール/水分係数 log Kow = 6.09*2	解離定数*3 pKa = 2.92	判定	難分解性	判定		判定	
	沸点 262.3℃(大気圧)			備考	備考	備考	備考		
比重*1 0.954(20℃)			1. 回収率 (水+被験物質)系 96.5% (汚泥+被験物質)系 94.7%						
LD50*1 >2,000mg/kg(ラット,経口)			2. 実施機関 ・財団法人 化学物質評価研究機構						
IRチャートの有無 (有)・無									
用途*4 金属抽出剤									
生産量(年)									
試料									
経済産業公報発表年月日									

*1 提供者添付資料による。 *2 Kowwin v 1.67 による計算値。 *3 Pallas 3.0 for Windows (Compu Drug 社製)による計算値 *4 14705 の化学商品 (化学工業日報社) による。

濃縮度試験 事業対象年度 平成17年度				濃縮度試験				毒性試験			
試験期間 17. 8. 22 ~ 17. 10. 19				試験期間 ~				年月日			
試験装置 (標)・揮		LC50値 >10.0 mg/L(96hr)魚種(ヒメダカ)		試験装置 標・揮		LC50値 mg/L(hr)魚種()		依 頼			
水槽設定濃度 (μg/L)				水槽設定濃度 ()							
	被験物質	分散剤			被験物質	分散剤		経過			
		HCO-40	N,N-ジメチルホルムアミド								
第1濃度区	100	1000	47000	第1濃度区							
第2濃度区	10	100	47000	第2濃度区							
第3濃度区				第3濃度区							
濃縮倍率 脂質含有率 開始前 3.47% 終了後 2.36% 魚種(コイ)				濃縮倍率 脂質含有率 開始前 % 終了後 % 魚種()							
		7日後	10日後	17日後	23日後	28日後					
第1	水槽濃度(μg/L)	103	99.2	91.6	90.2	90.7	第1	水槽濃度()			
	倍率	≤0.60	1.6	1.5	2.0	1.2	第1	倍率			
第2	水槽濃度(μg/L)	9.48	9.62	9.06	9.96	10.0	第2	水槽濃度()			
	倍率	≤6.0	≤6.0	26	11	8.6	第2	倍率			
第3	水槽濃度()		7.4	11	11	6.2	第3	水槽濃度()			
	倍率						第3	倍率			
審査部会 第56回 18年 7月 21日 開催				審査部会 第 回 年 月 日 開催							
判定結果				判定結果							
備考 [ばく露期間における濃縮倍率] 第1濃度区 ≤0.60~2.5倍 第2濃度区 ≤6.0~26倍 [回収率] [定量下限濃度] 試験水 100%* 試験水 第1濃度区 4.7 μg/L 第2濃度区 0.47μg/L 供試魚 81.4% 供試魚 58 ng/g [実施機関] 財団法人 化学物質評価研究機構				備考							

※試験水を希釈して分析機器へ導入。

整理番号 K-1688 (NEDO 257, 5-0777)		分解度試験		分解度試験		分解度試験			
2, 2, 6, 6-テトラメチル-4-オキシピペリジン (826-36-8)		事業対象年度 平成15年度		契約 年 月 日		契約 年 月 日			
		試験期間 15. 9. 18~15. 12. 19		試験期間 . . . ~ . . .		試験期間 . . . ~ . . .			
		試験装置 (標) ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮		試験装置 標 ・ 揮			
構造式 (示性式) ・ 物理化学的性状  分子式 C ₉ H ₁₇ NO 分子量 155.24		試験濃度		試験濃度		試験濃度			
		被験物質 100 mg/L		被験物質 mg/L		被験物質 mg/L			
		汚泥 30 mg/L		汚泥 mg/L		汚泥 mg/L			
		本試験期間 4 週間		本試験期間 週間		本試験期間 週間			
		試験結果	間接	BOD 4, 5, 5 (5)%		試験結果	間接		
			直接	TOC 0, 0, 0 (0)% GC 1, 3, 2 (2)%			試験結果	直接	
純度*1 99.8% (-水合物として)		外観 淡黄色結晶							
不純物*1 (物質名, 含有率) その他不明 0.2%		溶解度 (対水, その他) 対水 100 g/L 以上(25℃)		審査部会 第 31 回 16年 1月30日開催		審査部会 第 回 年 月 日開催			
融点*1 60.8℃		1-オクタノール/水分配係数 log Pow = 0.6 (pH 10.0) (HPLC法)		判定 難分解性		判定			
沸点*2 205~210℃ (10hPa)		備考 1. 回収率* (水+被験物質)系 100% (汚泥+被験物質)系 100% ※試験液を直接分析機器に導入。 2. 実施機関 ・株式会社 三菱化学安全科学研究所		備考		備考			
密度*2 0.9 g/cm ³ (50℃)									
LD ₅₀									
IRチャートの有無 (有) ・ 無									
用途									
生産量 (年)									
試料 購入先 東京化成工業 TCI-GR									
経済産業公報発表年月日									

*1 東京化成工業添付資料による。

*2 International Uniform Chemical Information Database (European Chemicals Bureau) (Edition 2000)による。

濃縮度試験					事業対象年度 平成17年度					濃縮度試験									
試験期間					18. 1. 19 ~ 18. 2. 8					試験期間									
試験装置 標・揮		LC50値			mg/L(hr)魚種()			試験装置 標・揮		LC50値			mg/L(hr)魚種()						
水槽設定濃度 ()					水槽設定濃度 ()														
被験物質		分散剤			被験物質		分散剤												
第1濃度区					第1濃度区														
第2濃度区					第2濃度区														
第3濃度区					第3濃度区														
濃縮倍率		脂質含有率			開始前		% 魚種()			濃縮倍率		脂質含有率			開始前		% 魚種()		
		終了後			%							終了後			%				
		日後			日後		日後			日後		日後			日後		日後		
第1	水槽濃度()					第1		水槽濃度()											
	倍率					第1		倍率											
第2	水槽濃度()					第2		水槽濃度()											
	倍率					第2		倍率											
第3	水槽濃度()					第3		水槽濃度()											
	倍率					第3		倍率											
審査部会 第56回 18年 7月 21日 開催					審査部会 第 回 年 月 日 開催														
判定結果					判定結果														
備考					備考														
分配係数から類推																			
[実施機関] 財団法人 化学物質評価研究機構																			

毒性試験

年月日

依頼

経過